



個性的な作品を審査した一次選考会

根室のゆるキャラは「シマレンジャー」!

— 根室マスコットキャラクターコンテスト —

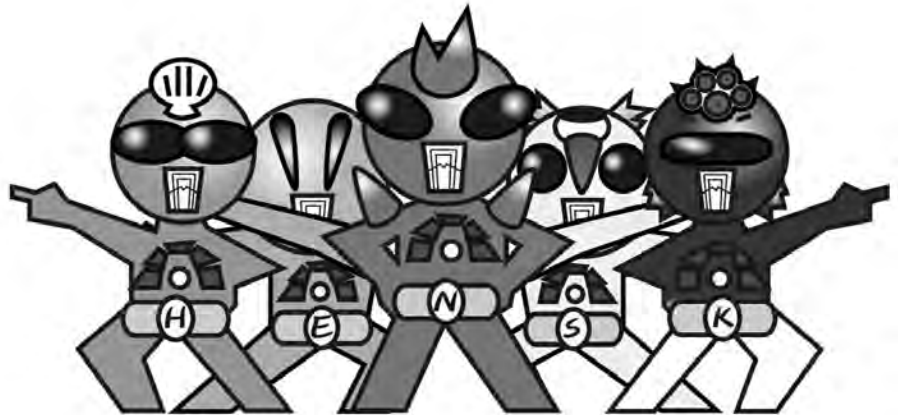
根室のオリジナルキャラ「ゆるキャラ」をみんなで考え、選ぶイベント「根室マスコットキャラクターコンテスト」で「ニムオロ戦隊シマレンジャー」が誕生しました。

根室青年会議所が主催した「根室マスコットキャラクターコンテスト」は、市内の高校生を中心とする実行委員会が、愛きょうある姿のご当地キャラクター「ゆるキャラ」を作ろうと企画したものです。事前に行った作品の公募では、203点もの応募がありました。

実行委員会による一次選考会では、「根室らしさ」「ゆるキャラ・ご当地キャラらしさ」「キャラクターの発展性」「公共性」「愛着性」を審査基準として審査が行われ、エトピリカがカニのぬいぐるみを着たものなど個性的な作品から入選作5点が選ばれました。

入選作の中から市民による人気投票で最優秀作品を決めようと、11月23日に開催されたコンテストには、18日からの5日間の投票911票が集まり、その結果、根室出身の宮腰望さん(26歳・札幌在住)がデザインした「ニムオロ戦隊シマレンジャー」が選ばれました。

この5人組は、カニやラッコなどをイメージしたマスクをかぶっているなど、根室と北方領土がイメージされています。普段は一般人ですが、根室市の委託を受けるとヒーローに変身します。



誕生! 「ニムオロ戦隊シマレンジャー」



租税教育の実践に期待
— 租税教育実践校感謝状贈呈式11/11 —
租税教育実践校への感謝状贈呈式が市役所で行われ、花咲・厚床・瑠瑠瑠・温根元小学校、啓雲・齒舞中学校、根室西高校の7校に、感謝状と楯が贈られました。

この贈呈式は、根室市租税教育推進協議会が租税教育推進のため、児童生徒に対する租税教育を3年継続して実践している学校の功績をたたえようと、毎年「税を考える週間」に合わせて実施しています。

今回受賞した学校は、「税に関する書道展」への応募や「租税教室」の開催など、熱心な活動が評価されたもので、今後も税の関心を高める教育が展開されることが期待されます。



荒れ狂う空に拳を上げ、怒りを叫ぶ

— 北方領土返還原点的声緊急集会11/11 —

メドページェフ・ロシア大統領による戦後初めての国後島訪問に強く抗議する「北方領土返還原点的声緊急集会」が納沙布岬で行われ、元島民や返還運動関係者200人余りが怒りの声を発信しました。

この日の納沙布岬は、激しい雨と海から吹き付ける強風に見舞われましたが、参加者は、「私たちの気持ちを代弁して、空も海を荒れ狂っている」など、声を張り上げて思いを叫びました。

集会では、今後も「北方領土は日本固有の領土」であることを世界に発信し、どんな困難にも屈せず北方領土問題解決に向けてともにがんばろうと誓い合いました。